

令和6年度の重点課題

○ 運動やスポーツをすることに肯定的な考えの児童が全体の87.3%である。

○ 運動やスポーツが「好き」と答える児童は学年が上がるにつれて減少傾向にある。

○ 男子
「上体起こし」、「長座体前屈」は2年続けて県平均値・全国平均値よりも低い数値である。

○ 女子
「ボール投げ」は、2年続けて県平均値・全国平均値よりも低い数値である。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

○ 柔軟性を高める運動として、「海田西体操第一」を作成し、体育科の授業の最初に準備体操の一部として実施した。

○ 「体力アップ貯金カード」を長期休業中の宿題とし、児童が継続して運動に親しむことができるようにした。

○ 児童が進んで投げる機会を設けるために、楽しみながら投げる動作が練習できる「とどけ！バトンスロー！」を実施し、投げる動作を高めることができた。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 14.00 | 20.00 | 39.00 | 40.00 | 40.00 | 9.60 | 150.00 | 22.00 | 52.00 | 第5学年 | 16.00 | 20.00 | 43.00 | 37.00 | 37.00 | 9.60 | 148.00 | 16.00 | 56.94 |

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 14.00 | 20.00 | 39.00 | 40.00 | 40.00 | 9.60 | 150.00 | 22.00 | 52.00 | 第5学年 | 16.00 | 20.00 | 43.00 | 37.00 | 37.00 | 9.60 | 148.00 | 16.00 | 56.94 |

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| 男子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い | 女子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い |
|------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|------|
| 第5学年 | 55.56 | 27.78 | 5.56 | 11.11 | 第5学年 | 62.50 | 25.00 | 12.50 | 0.00 |

学校独自の意識調査

| | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い | | 好き | どちらかと言うと好き | どちらかと言うと嫌い | 嫌いではない | | |
|------|------|------|------|------|------|-------|------------|------------|--------|-----|-----|
| 令和6年 | 第1学年 | 92 | 8 | 0 | 0 | 令和7年度 | 第1学年 | 79.5 | 12.8 | 5.1 | 2.6 |
| | 第2学年 | 87.1 | 12.9 | 0 | 0 | | 第2学年 | 80 | 16 | 4 | 0 |
| | 第3学年 | 83.3 | 13.9 | 2.8 | 0 | | 第3学年 | 64.5 | 22.6 | 6.5 | 6.5 |
| | 第4学年 | 44.1 | 23.5 | 17.6 | 14.7 | | 第4学年 | 74.3 | 20 | 5.7 | 0 |
| | 第5学年 | 21.4 | 64.3 | 14.3 | 0 | | 第5学年 | 58.6 | 31 | 3.4 | 6.9 |
| | 第6学年 | 26.9 | 46.2 | 26.9 | 0 | | 第6学年 | 26.9 | 61.5 | 7.7 | 3.8 |
| | 平均 | 87.3 | | 12.7 | | | 平均 | 91.3 | | 8.7 | |

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○ 準備運動にサーキット運動やラダー遊び、縄跳びなどを取り入れ、楽しく跳躍力を高められるようにする。

○ 俊敏性のある動きができるように、反復横跳びのポイントを周知し、準備運動の一部に反復横跳びを取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

○ 朝会等を活用して、「なわとびイベント」を実施し、児童が進んで跳ぶ機会を設け、跳ぶ動作を行う場を保証する。

○ 長期休業中の「体力アップ貯金カード」にて、縄跳びに取り組みやすくする。

令和8年度の重点目標値

○ 「反復横跳び」、「立ち幅跳び」を男女とも県平均・全国平均以上にする。

○ 全校児童で運動やスポーツをすることに肯定的な回答の児童の割合を90%以上を保つ。